



利用(アクセス)制限を設定する

eALPSのコースに作成したトピック、または個別の項目について、学生の利用条件(アクセス制限)を設定できます。学生は、利用条件(アクセス制限)に合致した場合に、そのコンテンツを利用できます。

① [編集モード]：画面を編集モードに切替える → [設定を編集する]

※ 活動完了を設定したい項目名の横にある [::(編集)] から選択

【トップページ画面】

ここでは
「授業資料」
というファイルに
公開期間を設定します

② 「ファイル」編集画面：利用制限 ▶ アクセス制限 [制限を追加する] → [日付] → 「利用条件」を設定 → [保存してコースに戻る]

【ファイル編集画面】

↑ クリック

↑ クリック

↑ クリック

制限を追加する ...

活動完了
学生は別の活動を完了する
(または完了しない)必要が
あります。

日付
評点
ユーザプロファイル
制限セット

複数の条件に適用するた
め、一連のネスト制限を追
加します。

キャンセル

【ファイル編集画面】

↑ クリック

[日付] を2つ追加し
公開開始日時と終了日時を
設定します

↑ クリック

↑ クリック

↑ クリック

公開期間以外の時期に
学生にトピックや項目名を隠すか
黒字で表示するかを選択します
(次ページ参照)

：項目名のみ黒字で表示
：項目名を隠す

【トップページ画面】

↑ クリック

「授業資料」に
利用制限が
設定されました

学生から見た画面

“項目名を黒字で表示”のとき

【トップページ画面】

公開期間以外では
項目名のみ黒字で表示され
学生は利用できません
学生が利用できる条件も
併せて表示されます

“項目名を隠す”とき

【トップページ画面】

公開期間以外では
項目名は
学生に表示されません
学生が利用できる条件も
表示されません

caution ! 利用条件(アクセス制限)を設定する場所により、制限対象が変わります！

【トップページ画面】

トピック名横の
[:] → [トピックを編集する]
トピック内のすべての項目が
利用条件の対象となります

項目名横の
[:] → [設定を編集する]
該当する項目のみが
利用条件の対象となります

caution ! 利用条件(アクセス制限)として学生を指定する場合、入力する学籍番号の英字は半角大文字で！

コンテンツの利用条件に、個別の学生を指定できます。(コンテンツを「利用できる/利用できない」学生)
この場合、学生の指定は学籍番号で行いますが、その学籍番号は全て半角英数字・**英字は半角大文字**で入力してください。

学生を指定した利用条件は下記の手順で設定します。

「制限を追加する」:[ユーザプロファイル]を選択

「ユーザプロファイルフィールド」:[姓]を選択し、最後の入力ボックスに[学籍番号]を入力

[ユーザプロファイル]

[学籍番号]を入力
※ 半角英数字、英字は
大文字で入力

[姓]を選択